

神田外語大学の学生が企画・運営した 「オンライン国際交流イベント」が開催されました

神田外語大学(千葉県美浜区／学長 宮内孝久)の学生が、日本語を学習している海外の学生と交流するオンラインイベントを企画し、8月30日(月)に開催されました。同大の講義である「日本語スモールグループ・コミュニケーションD(担当教員 久保健治)」を履修している学生が、新型コロナウイルス禍において国際交流の機会が少なくなっている中、海外の学生と触れ合うことのできる異文化コミュニケーションの場を作り出すために企画しました。2020年度に引き続き、今年度で2回目の開催となり、過去のイベント参加者などから参加者を募り、計25名の学生が参加しました。

【開催概要】

| | |
|--------|------------------------------------|
| 主催 | 神田外語大学「日本語スモールグループ・コミュニケーションD」履修学生 |
| 開催日 | 2021年8月30日(月)14:00～15:00 |
| 形式 | オンライン(Zoom) |
| イベント内容 | アイスブレイク・フリートーク・クイズ大会・ゲーム |

【イベント中の様子】



この度の「オンライン国際交流イベント」は中国や韓国など、東アジア在住の日本語学習者を対象にしたもので、本学の学生が企画・運営しました。「日本語スモールグループ・コミュニケーションD」では、前半部分でグループコミュニケーションの基礎を学んだ上、1時間程の国際交流企画を考案し、実際に運営を行います。

この度のイベントでは、アイスブレイク、フリートーク、日本文化に関するクイズ、ゲームなどを行い、東アジアと本学の学生が日本語を使って交流しました。プログラム終了後に実施したアンケートでは、参加した海外の学生全員が企画内容に対して「満足した」と回答しており、日本への興味・関心を深めるオンラインイベントとなりました。

【参加人数】25名(神田外語大学/16名、中国/2名、韓国/4名、台湾/3名)

【参加大学】<中国>南京大学・南京農業大学 <韓国>釜山外国語大学・建国大学・カトリック大学 <台湾>陽明交通大学

【海外の参加者コメント】※一部抜粋

「楽しかったです。もっと時間が長かったら、よかったかなと思いました」

「短い時間でしたが、日本や韓国の皆さんと楽しく話し合せて盛り上がりました」

「知らなかった流行語や述語なども習うことができ、楽しい時間を過ごしました」

※本学から配信されるプレスリリースはSDGsに基づいた教育環境充実の一環として、UD(ユニバーサルデザイン)フォントで作成されています。<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/52433/>

▼本件に関する報道関係の方の問い合わせ先

学校法人佐野学園(神田外語グループ) グループコミュニケーション部 担当:室井優太郎

TEL: 03-3258-5837(平日 9:30～17:00) FAX:03-5298-4123 E-mail: media@kandagaigo.ac.jp